

松濤園には、瀬戸内海を借景とした庭園内に、「陶磁器館」、「朝鮮通信使資料館(御馳走一番館)」、「あかりの館」、「蒲刈島御番所」の4棟の建物があります。それぞれ、日本各地から移築または復元した日本家屋を展示施設として活用しています。

この度は、その中の一つ、蒲刈島御番所で「梅見茶会」を開催いたします。和装・洋装問わずお気軽にお越しください。



松濤園の展示内容

朝鮮通信使資料館 (御馳走一番館)



「祝言膳部次第」(部分)寛永5(1628)年・卷子装

— 朝鮮通信使と江戸時代の饗応 —

朝鮮通信使をもてなすために江戸までの道中には接待所が設けられ、接待役を命じられた各藩は藩の威信をかけた大歓迎を行いました。本展では所蔵品を中心に各地で行われた歓迎の様子を紹介しします。

陶磁器館



「志野茶碗」《荒川豊蔵》



「瀬戸黒茶碗」《荒川豊蔵》

— 美濃焼 —

現在の岐阜県南東部周辺で、桃山時代に織部、志野、黄瀬戸、瀬戸黒など様々なスタイルが誕生した美濃焼。桃山茶陶としての美濃焼から近現代作家の名品を所蔵品の中から紹介します。

同時開催:古伊万里コレクションより「花の彩り」

あかりの館 (旧吉田邸)

山口県上関から移築した商家を利用して、世界の灯火器を展示。



蒲刈島御番所 (復元)

江戸時代、この下蒲刈にあった御番所を、上関に現存している建物を参考に復元。



周辺のご案内 (梅見茶会頃)

蘭島閣美術館
12/25(水)~2/17(月)

『新春企画 日本の四季を寿ぐ』

蘭島閣美術館 別館
2/5(水)~5/25(月)

『童画の登場
—大正・昭和初期の新メディア』

三之瀬御本陣芸術文化館
12/4(水)~2/11(火・祝)

『須田国太郎と
昭和の前衛油彩画家たち』

お車でお越しの方へ

安芸灘大橋を現金で通行され、とびしま海道エリアの指定施設で合計 1,000 円以上利用された方を対象に安芸灘大橋の帰りの通行券を進呈!

※交換には、通行領収書と対象施設のレシートが必要です。

詳しくは、くれ観光情報プラザ

(TEL 0823-23-7845) までお問い合わせください。

片道の安芸灘大橋通行領収書 (A) + 指定施設が発行したレシートまたは領収書 (合計1,000円以上) (B) = 安芸灘大橋回数通行券 (C)

※領収書の原本はお返しできません。

アクセス方法

広島市内から 車で約60分

呉市内から国道185号線を竹原方面へ。安芸灘大橋(有料)を渡って最初の島が下蒲刈町です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用ください。駐車場から松濤園まで80m。

広島市内からバス

広島バスセンターから、さんようバス株式会社運行のバス「蒲刈・豊浜・豊」行きに乗車。下蒲刈町内の「見戸代棧橋」停留所で、接続するバスに乗り「三之瀬」停留所下車。停留所から松濤園まで100m。
【行き】広島バスセンター発 10:03 11:03 【帰り】三之瀬発 13:45 14:51

呉から電車とバス

JR 呉線で広島駅または仁方駅で下車。駅前最寄りのバス停留所から瀬戸内産交株式会社バス「豊・豊浜・蒲刈方面行き」乗車。下蒲刈町内「三之瀬」停留所下車。停留所から松濤園まで100m。(バスは上下とも1時間に1本ほど運行しています。)



バスに関するお問い合わせ 瀬戸内産交株式会社 ☎0823-70-7051

